

令和5年度 学校だより 2月号 1月31日発行

横浜市中区山元町3-152  
電話 641-4857



# やまもと

横浜市立山元小学校  
校長 前島 潤

## 自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子

みんなでチャレンジ！エンジョイスポーツ！「山リンピック」

副校長 生武 智子

早いもので新しい年を迎えて1か月が経ちました。今年は、うるう年ですので2月は29日まであります。4年に1度やってくる「うるう年」は、4年に1度開催されるオリンピックと重なることが多いので、オリンピックを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。夏にはフランスのパリでオリンピックが開催されますが、山元小学校では一足早く今現在「オリンピック」が開催されています。その名も「山リンピック」です。

異学年の友達と参加したい競技にエントリーを行い、仲良く教え合い励まし合いながら競技に参加します。今回の「山リンピック」で行われる競技は、「大縄跳び」「しっぽとり」「障害物競走」「バトンタッチリレー」「玉入れ」の5つです。どの競技にも多くのエントリーがされています。この「山リンピック」の運営は、体育委員会が行っています。

体育委員会は、山元小学校にある委員会の一つです。委員会活動とは、子どもたちにとって学校生活がより楽しく、より充実したものになるよう学校内の仕事を分担し、課題に自治的に取り組んでいくための活動です。教師の仕事を手伝うのではなく、子どもの考えを生かして、アイデアを出し合いながら活動していきます。子どもの思いや願いを生かして活動が生まれていくのです。開催中の「山リンピック」には、「寒さに負けずに運動してほしい」「運動の楽しさを体験してほしい」「山元小学校のみんなが運動することを通してもっと仲良くなってほしい」という体育委員会の願いが込められています。

「山リンピック」では、単に競技を楽しむだけでなくイベントの提案者である体育委員会の思いや願いを尊重して、活動に取り組む姿を期待しています。そして、みんなで一つのことを創る楽しさや、仲間とかかわることのよさを味わってほしいと思っています。